

作成日 2026 年 01 月 01 日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-867

### 課題名 : うつ病、および、うつ状態の発症要因解明と個別化医療技術の開発

#### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート（倫理審査受付番号 2016-4-017）、および、三世代コホート（倫理審査受付番号 2016-4-013）に登録している対象者の中から、東日本大震災発災時に 18 歳以上であった対象者について集積されている、(1) 健康状態や生活習慣、東日本大震災での被災体験、居住情報を含むコホート情報、(2) 生体情報、(3) MRI 画像情報、(4) ゲノム情報を対象に分析を行います。

#### 2. 研究期間

2026 年 02 月（研究実施許可後）～2030 年 03 月 31 日

#### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 04 月 1 日（研究実施許可後）

提供開始予定日 : 提供しない

#### 4. 研究目的

本研究の目的は、うつ病や、うつ病の診断基準を満たさない場合でも一定以上のうつ状態の兆候を示す状態が、どのような要因によって発症したり、悪化したり、または改善したりするのかを明らかにすることです。うつ病やうつ状態は、心のつらい体験（心的外傷体験）だけでなく、生活環境や人間関係などの心理社会的な要因、体の働きや体質、遺伝的な特徴など、さまざまな要因が関係して起こると考えられていますが、これまでの比較的規模の小さい研究では、これらの要因がどのように関係しているのかを十分に明らかにすることが困難でした。本研究では、東北メディカル・メガバンク機構が実施している大規模なコホート研究で、これまでに収集された既存の情報や試料を用い、東日本大震災の経験の仕方やその後の時間の経過、心理的・社会的な状況、体の状態などについて分析を行います。さらに、脳の画像情報や検査データ、遺伝子に関する情報なども含めて解析することで、うつ病やうつ状態が起こる仕組みをより深く理解し、将来的に、発症や経過をより客観的に把握するための新しい医療の考え方につながることを目指しています。

#### 5. 研究方法

本研究では、東北メディカル・メガバンク計画に基づいて実施されている地域住民コホートおよび三世代コホート研究で、これまでに収集された既存のデータを用いて解析を行います。これらのデータには、質問紙調査による生活状況や心理的な状態に関する情報、体の状態に関する検査データ、脳の画像情報、血液などの試料から得られた情報、遺伝子に関する

情報などが含まれており、本研究では、うつ病やうつ状態があるかどうかと、心理的・社会的な要因や体の状態との関係について調べます。また、うつ病やうつ状態と関係が深いと考えられている睡眠の状態や食事のとり方、体重の変化などについてもあわせて分析を行います。さらに、うつ病やうつ状態がある人と、そうでない人を年齢や性別、生活習慣などができるだけ近くなるように組み合わせて比較することで、どのような要因がうつ病やうつ状態と関係しているのかを検討し、加えて、多くのデータをまとめて分析する方法を用いて、遺伝子や体の状態に関するさまざまな指標とうつ病やうつ状態との関係についても探索的に調べます。

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータに蓄積されたうつ病およびうつ状態を来しているか否かという表現型情報、心理社会的要因、身体的要因に関する情報や、脳画像情報、生理検査情報、生体試料情報、ゲノム情報

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

東北大学 大学院医学系研究科 精神神経学分野 富田 博秋

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究に使用する運営費交付金は、精神神経学分野を所管とするものであり、企業等との利益相反関係はありません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：大学院医学系研究科 精神神経学分野 富田 博秋

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7262

hiroaki.tomita.a8@tohoku.ac.jp

Eメールでのお問い合わせの際はタイトルを【うつ病、および、うつ状態の発症要因 解明と個別化医療技術の開発】とご記入しお送りください。

当機関の研究責任者：大学院医学系研究科 精神神経学分野 富田 博秋

研究代表者：大学院医学系研究科 精神神経学分野 富田 博秋

## ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合